

# 平成24年度第2四半期決算について

平成24年10月30日



# 平成24年度第2四半期決算

## 【平成24年度第2四半期連結決算の概要】

- ・ 収入面では、電気事業において、販売電力量の減少はありましたが、燃料費調整の影響により料金単価が上昇したことなどから、売上高は前年同四半期に比べ2.8%増の7,630億円、経常収益は2.4%増の7,688億円となりました。
- ・ 一方、支出面では、電気事業において、原子力発電所の運転停止の影響により、火力燃料費や購入電力料が増加したことなどから、経常費用は19.5%増の9,198億円となりました。
- ・ 以上により、経常損益は1,510億円の損失、四半期純損益は1,495億円の損失となりました。
- ・ 中間配当につきましては、誠に申し訳なく存じますが、無配とさせていただきます。

### 連結

(億円、%)

	H24/2Q	H23/2Q	増 減	増減率
経常収益	7,688	7,506	181	2.4
売上高[再掲]	7,630	7,422	207	2.8
経常費用	9,198	7,697	1,501	19.5
経常損益	1,510	190	1,319	-
四半期純損益	1,495	133	1,362	-

### 個別

(億円、%)

	H24/2Q	H23/2Q	増 減	増減率
経常収益	7,229	7,000	229	3.3
売上高[再掲]	7,188	6,956	231	3.3
経常費用	8,749	7,267	1,481	20.4
経常損益	1,519	267	1,252	-
四半期純損益	1,501	184	1,316	-

### (参考)主要諸元表

	H24/2Q	H23/2Q	増 減
販売電力量	421億kWh	430億kWh	9億kWh
原油 CIF 価格	114\$/b	114\$/b	-\$/b
為替レート	79円/\$	80円/\$	1円/\$
原子力設備利用率	- %	52.1%	52.1%

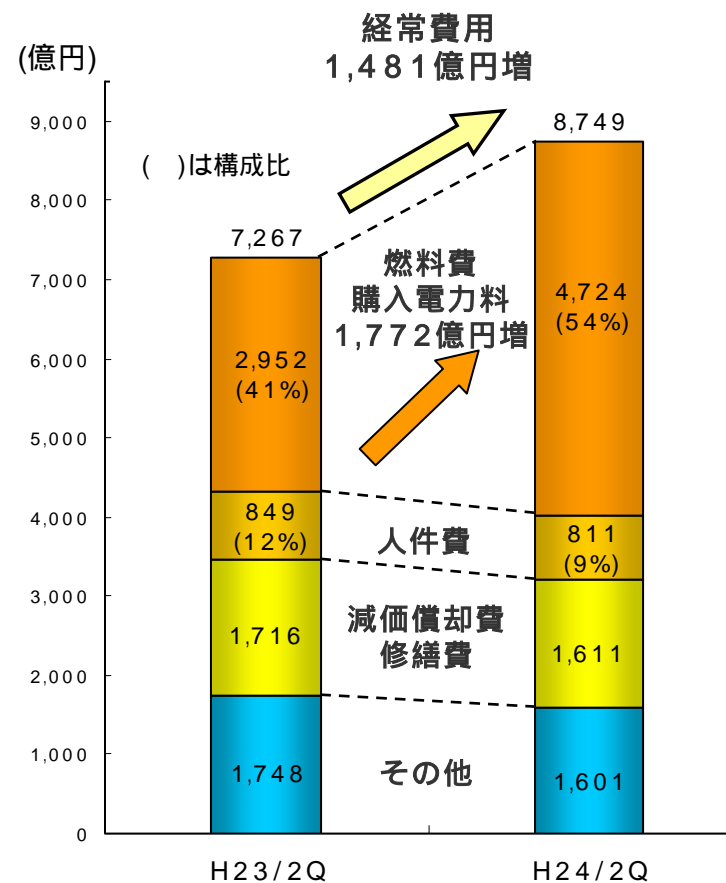
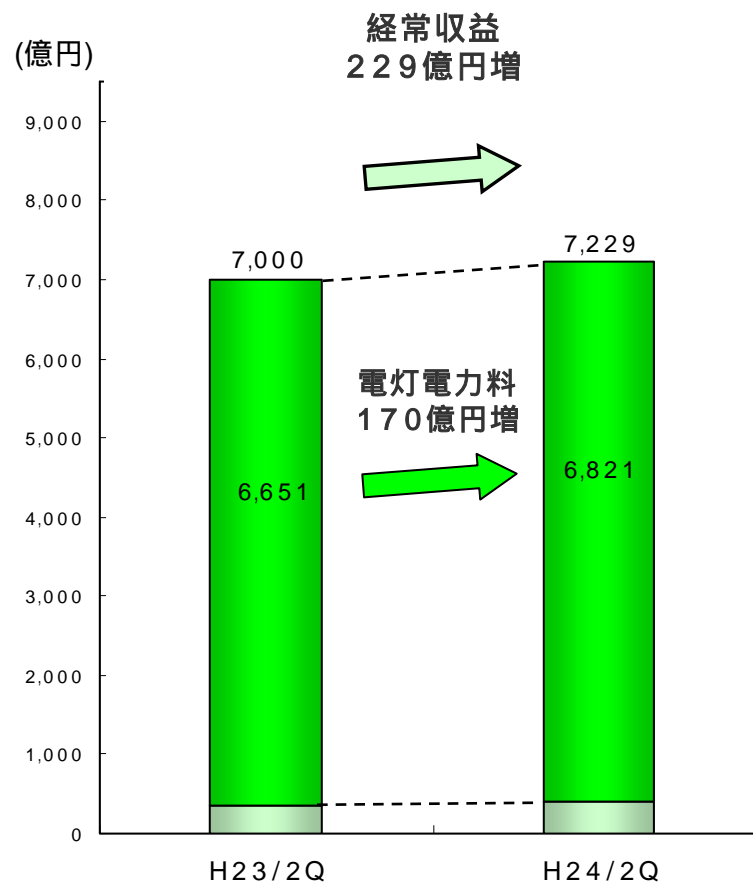
## 【経常収益及び経常費用の増加要因（個別）】

経常収益増加（+229億円）の主な要因

- ・電灯電力料の増加（+170億円）

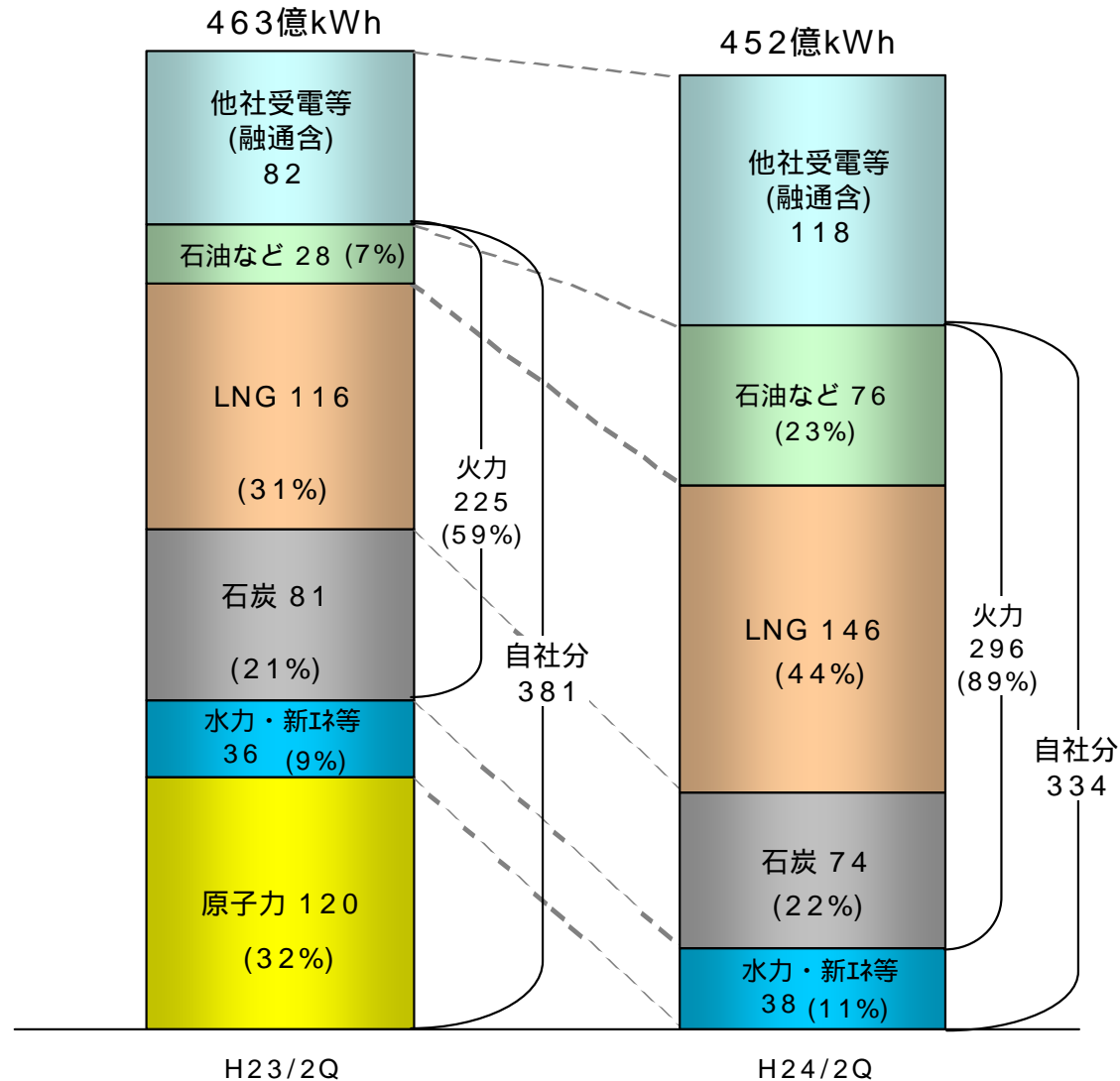
経常費用増加（+1,481億円）の主な要因

- ・燃料費・購入電力料の増加（+1,772億円）  
[燃料費+1,224億円・購入電力料+547億円]



# (参考) 平成24年度第2四半期発受電電力量(前年同四半期との比較)

- ・原子力の停止に伴い、火力発電の発電量や他社からの受電電力量が増加



( )の数字は自社分での割合

### 【平成24年度通期業績予想及び期末配当予想】

- ・原子力発電所の運転再開時期が不透明な状況であることや、今冬の節電の内容が現時点では未定であることから、通期の業績予想を未定としております。
- ・今後、業績予想が可能となった時点で、速やかにお知らせします。
- ・期末の配当につきましては、今後、通期の業績予想が可能となった時点で、速やかにお知らせします。